

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和7年度効果的・効率的な土砂災害対策推進のためのシステム構築検討業務
業 務 概 要	・土砂災害対策を効果的・効率的に進めるためのシステム構築検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその 所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 垣下 禎裕 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契 約 年 月 日	
契 約 業 者 名	令和7年度効果的・効率的な土砂災害対策推進のためのシステム構築検討 業務
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2
契 約 金 額	44,990,000円（税込み）
予 定 価 格	44,990,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 7年 7月10日
履 行 期 間（至）	令和 7年12月10日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7年度効果的・効率的な土砂災害対策推進のためのシステム構築検討業務
2. 履行場所 福岡市博多区博多駅東2丁目10番7号
3. 契約の相手方 住 所： 福岡県福岡市博多区博多駅前4-9-2八百治センタービル
会社名： 令和7年度効果的・効率的な土砂災害対策推進のためのシステム構築検討
業務アジア航測・砂防フロンティア整備推進機構設計共同体
電 話： 0924-41-1480
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、今後の土砂災害対策計画をEBPM（エビデンス・ベースト・ポリシー・メイキング＝証拠に基づく施策立案）の観点から効果的・効率的に進めるため、土砂災害警戒区域等や施設整備・点検、災害状況及び土砂災害リスク、人口・資産等を随時把握・分析し、データ集計・検索・分析・空間解析等を行う事ができるシステム構築を行うものである。

2) 業務の内容

- | | |
|--------------------|----|
| 1. 計画準備 | 1式 |
| 2. 資料収集整理 | 1式 |
| 3. EBPM システムの設計 | 1式 |
| 4. DB 連携及びデータ搭載の設計 | 1式 |
| 5. プロトタイプシステム構築 | 1式 |
| 6. 報告書作成 | 1式 |

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を25者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「特記仕様書第11条3項（イ）機能要件のうち、「複数の図形情報を用いた空間解析ができる」の要件を踏まえたEBPMシステム構築における留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「特記仕様書第11条3項（イ）機能要件のうち、「複数の図形情報を用いた空間解析ができる」の要件を踏まえたEBPMシステム構築における留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、説得力があり、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

（契約理由書作成者）

河川部 河川計画課長